


伊勢原の観光がもっと面白くなる！ 文化財めぐりでタイムトラベル

伊勢原には旧石器時代から現代にいたるまで、数多くの貴重な文化財が残されています。ここでは、各時代の代表的な文化財を紹介します。現在も地域で大切に保管され、見学が可能な文化財もあります。歴史を辿るように伊勢原の旅をお楽しみください。

縄文




1 八幡台 **国指定**

伊勢原八幡台石器時代住居跡
神奈川県で初めて重要文化財に指定された史跡の一つです。2カ所からそれぞれ1基の縄文時代の敷石住居跡が発見されました。

アクセス 伊勢原駅南口バス2番のりば「伊勢原団地経由平塚駅行」で「ひかり幼稚園前」下車伊勢原駅から徒歩で約15分

古墳



2 比々多神社 三之宮郷土博物館 **市指定**

登尾山・尾根山・埴面古墳出土品・金銅単電環柄頭
比々多地区に点在する古墳から出土した副葬品です。金銅製の馬具や直刀など、県内でも例が少ない資料が集中して確認されています。

アクセス 伊勢原駅北口バス1番のりば「栗原行」で「比々多神社」伊勢原駅北口バス1番のりば「鶴巻温泉行」で「神戸」下車徒歩15分
伊勢原駅北口バス4番のりば「殿村・石倉橋・三の宮経由伊勢原車庫行」で「三の宮」下車徒歩10分

飛鳥

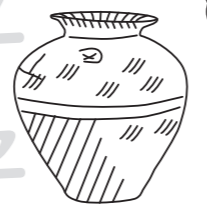


3 比々多神社 三之宮郷土博物館 **市指定**

こま犬
関東最古と考えられる木造のこま犬です。持統5年(691)、相模国の国司である布勢朝臣布知が社殿を修復した際に奉納されたと伝えられています。神社併設の博物館で複製が見られます。

アクセス 伊勢原駅北口バス1番のりば「栗原行」で「比々多神社」伊勢原駅北口バス1番のりば「鶴巻温泉行」で「神戸」下車徒歩15分
伊勢原駅北口バス4番のりば「殿村・石倉橋・三の宮経由伊勢原車庫行」で「三の宮」下車徒歩10分

平安



4 比々多神社 **県指定**

うずらみか
平安時代に作られたとされる須恵器の甕です。毎年秋に、新酒の醸造安全と商売繁盛を祈念し、かつてはこの甕を使用して酒まつり神事を行っていたとされています。

アクセス 伊勢原駅北口バス1番のりば「栗原行」で「比々多神社」伊勢原駅北口バス1番のりば「鶴巻温泉行」で「神戸」下車徒歩15分
伊勢原駅北口バス4番のりば「殿村・石倉橋・三の宮経由伊勢原車庫行」で「三の宮」下車徒歩10分

鎌倉



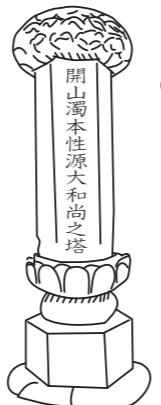
5 日向薬師・宝城坊 **国指定**

木造薬師如来坐像及び両脇侍像
宝城坊の本尊であり、平安時代中期の作とされています。東国に特徴的なノミの跡を残す「鈍彫り」という技法で作られています。

●御開帳
【初詣】1月1日～3日【初薬師】1月8日【春季例大祭】4月15日

アクセス 伊勢原駅北口バス3番のりば「日向薬師行」終点より徒歩15分

鎌倉



6 三ノ宮字竹之内 **市指定**

浄業寺跡
鎌倉時代に北条政子が創建したとされる寺院の跡地です。明治時代に廃寺となってしまいましたが、黄檗宗時代の歴代住職の墓が竹林の中に残されています。

アクセス 伊勢原駅北口バス4番のりば「大山ケーブル行き」が「市光前経由産業能率大学行き」で「石倉橋」バス停下車徒歩8分

鎌倉

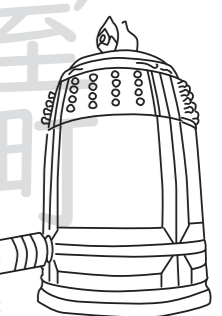


7 大山寺 **国指定**

鉄造不動明王及二童子像
鎌倉時代に荒廃していた大山寺を再興した願行上人により鑄造された大山寺の本尊です。溶かした鉄を鑄型に入れて造るという、珍しい技法で作られています。

アクセス 伊勢原駅北口バス4番のりば「大山ケーブル行」終点より徒歩15分、大山ケーブルで大山寺駅下車

室町




8 高部屋神社 **県指定**

銅鐘
市内に4基ある、中世に鑄造された銅鐘のひとつです。表面に刻まれた銘によると、至徳3年(1386)に、平秀憲が願主として作らせたとあります。

アクセス 伊勢原駅北口バス5番のりば「粕屋経由愛甲石田行き」で「粕屋上宿」下車徒歩1分
伊勢原駅北口バス2番のりば「東海大学病院経由愛甲石田駅行」で「粟窪入口」バス停より徒歩9分

室町




9 大慈寺 **市指定**

太田道灌画像 **非公開**
上杉定正の家臣である、室町時代の武将です。文武に秀で、江戸城を築城したことで有名です。画像は江戸時代に道灌の子孫が描きました。大慈寺、洞昌院には太田道灌を供養するお墓が建てられています。

アクセス 伊勢原駅北口よりバス5番のりば「粕屋下宿・小金塚経由愛甲石田駅行き」の「中沢中学校前」下車徒歩1分(大慈寺)

江戸




市内

大山道の道標
大山詣りで行き来する参詣者が目印にした道標です。伊勢原市内だけでも100基以上あり、市内最古は江戸時代の寛文6年(1666)のもので、大山道沿いに点在しています。

アクセス 所在地については伊勢原市観光協会公式ホームページに掲載の「大山道標マップ」をご覧ください。

江戸




10 子易明神比比多神社 **県指定**

板絵著色歌川国経筆美人図絵馬
浮世絵師である歌川豊国の門人、歌川国経が描いた作品です。花魁を中心に左に新道、右に禿の三人が描かれています。

アクセス 伊勢原駅北口バス4番のりば「大山ケーブル行き」で「明神前」下車すぐ

江戸

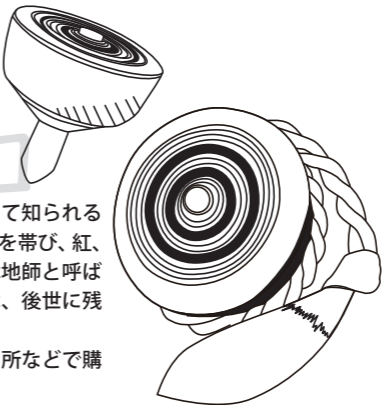


11 普濟寺 **市指定**

石造多宝塔
天保9年(1838)に、文道玄宗により建てられました。蝦夷の国泰寺に住職として赴任し、7年の任期を終えた後に戻り多宝塔を建立しました。






アクセス 伊勢原駅北口バス5番のりば「粕屋経由愛甲石田行き」で「粕屋上宿」下車徒歩3分
伊勢原駅北口バス2番のりば「東海大学病院経由愛甲石田駅行」で「粟窪入口」バス停より徒歩7分

江戸



12 大山 **国選択**

大山こま
江戸時代に流行した大山詣りの土産物として知られる木工芸品です。芯棒が太く全体的に丸みを帯び、紅、藍、紫での彩色が特徴となっています。木地師と呼ばれる製作者に伝わってきたその製作技術は、後世に残すべき文化財となっています。現在は大山のこま参道や伊勢原駅観光案内所などで購入できます。

	国指定重要文化財		国登録文化財
	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財		県指定重要文化財
	市指定文化財	※ 非公開 一般公開はしていません。	